

藤枝市教育委員会

令和3年9月定例会議案

令和3年9月30日

藤枝市教育委員会 9 月定例会議事日程

日 時 令和3年9月30日（木）午後1時30分から
場 所 藤枝市役所西館5階 第2委員会室

開 会

会議録署名委員指名

委員

委員

日 程 第1

・諸般の報告

○教育部長

・市議会9月定例会議質疑応答要旨

- P 1 -

○生涯学習課

・藤枝市子ども・若者支援地域協議会による「合同相談会」を開催

- P 8 -

・藤枝少年少女発明クラブ【第6回】

～朝比奈大龍勢の地元でミニ龍勢ロケット作製・打ち上げ～

- P 9 -

○図書課

・令和3年読書週間における主な図書館行事について

- P 10 -

○その他

日 程 第2

・教育長職務代理者の指名について

閉 会

9月市議会定例会質疑応答要旨

令和3年9月市議会定例会において、各議員より教育に関連する質問がありました。

■一般質問

○ 遠藤議員

標題 1 小中学校英語教育の発展を願って

【質問（1）】小学校5・6年生の外国語教科化に伴う評価について

【答弁：教育長】

学習指導要領の改訂により、「外国語活動」から「外国語」に教科化され、学習内容に「読むこと」「書くこと」の領域が加わり、日本語と外国語の違いに気付き、理解することや読むこと、書くことに慣れ親しむための活動が新たに授業で行われるようになった。

「活動」から「教科」になることで成績をつけることになり、文字や語彙、文構造などの理解や習得に指導が偏り、英語の授業に対する児童の楽しさが減ってしまうのではないかと懸念されていた。

しかし、市内小学校では、学習指導要領改定後も、ALTとのティーム・ティーチングにより、身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちを伝え合う活動や、外国語の背景にある文化に対する理解を深めるための活動などを工夫して取り入れ、これまで通り、児童が興味を持ち、コミュニケーションの楽しさを実感できる授業が行われている。

【再質①】小学校17校において学校間の差が出ないように配慮されているか。

【答弁：教育長】

教員配置に関しては、本市に7名加配されている英語科専科教員の配置を工夫している。また、小中学校の教員で構成する市の教育研究会英語部会においても情報交換や共通理解を図っている。

【再質②】英語科専科教員は何名いるか。

【答弁：教育長】

合計7名です。県雇用が4名、市雇用が3名です。

【再質③】中学校で英語嫌いにならないよう、小学校の学びが中学校につながっているのかを伺う。

【答弁：教育長】

小中学校9年間の学びがつながっていくよう指導しているが、3点のポイントがある。まずは、外国語に限らず全教科で小中一貫カリキュラムを作成して取り組んでいること。また、中学校区内の小中学校の教員の交流も小中一貫教育のスタ

ートにより一層盛んになっており、小学校の学びの上に中学校の授業を構成していくための環境が整ってきていること。そして、中学校の英語授業でのギャップを軽減するために、小学校6年生で接したALTと同じALTを中学校1年生に配置していること。

【質問（2）】本年度必要とされるALTの確保状況について

【答弁：教育部長】

本年度は、本市が独自に募集して採用した「地域ALT」10名と、JETプログラムによるALT9名の計19名のALTを雇用し、全小中学校に配置する予定が、現在のところ新型コロナの影響で、JETプログラムによるALTが6名入国できていない。

国からの通知では、9月末に1名入国、その後も順次入国予定と聞いているが、不確定要素が多いため不足分に対しては、今後、地域ALTを確保するなどして、しっかりと対応していきたい。

【再質①】全体で19名のところ現在13名の体制で行われているのか。

【答弁：教育部長】

8月に地域ALTを1名雇用できたので14名、FCAを加えて15名です。

【再質②】FCAとして勤務するALTを含めると16名になるのではないか。このFCAの働きが大変好評だと伺っているが、現在での評価をどうとらえているか。

【答弁：教育部長】

他市ではこういう制度は取っていない、大変重要な役割である。FCA（藤枝シティアドバイザー）は、ALT全体の統括として資質向上のための研修や助言はもちろんのこと、海外からやってくるJETALTの生活のサポートや文化の違いによる不安解消まで行っている。さらに、不足しているALTの穴埋めとして自分自身も授業に加わっているため、大変貴重な存在であり高く評価をしている。

【質問（3）】中学校の週1時間のALTの授業参加について

【答弁：市長】

次代を担う子供たちが国際共通語である英語と豊かな国際感覚を持ち、あらゆる領域でグローバル化が進む中で、しなやかに、力強く生き抜いていくためにも、子供たちの外国人とのコミュニケーション能力の育成を本市の教育の柱の一つに捉え、重点的に進めてきた。

特に中学卒業時には、英語で簡単な日常会話ができる程度の力を身に付けて欲しいと強く考えている。

そこで、市長就任時の平成20年度には3名であったALTを順次増員するとともに、平成22年度からは、ALT全体の指導と統括に当たる「FCA（フジエダ・シティ・アドバイザー）」を配置し、さらに、昨年度は、合計19名のALTを配置する体制を整えて、生きた英語との触れあいを重視した英語教育に取り組んできた。

しかしながら、今般のコロナ禍により、昨年9月以降は、文部科学省、総務省、外務省の協力のもと地方公共団体が語学指導を行う外国青年を招致する事業「JETプログラム」で本市が配置を予定していたALTが入国できていない状況が発生している。そこで本市では、市内に在住する外国人で、ALTとして適任と思われる方を臨時的に雇用し、コロナの影響を最小限に抑える中で、週一時間のALTの授業参加を確保し、本市の目指す外国語活動、英語教育を確実に推進していく。

【再質①】 英語学習の意欲向上のために週1時間の授業の実現はいかがか。

【答弁：教育部長】

本来の計画では週1時間の授業の実現ができますので、不足しているJETプログラムのALTに代わる地域ALTの確保に今後も努めていく。また、今的人员の中で割り振りなどの工夫をしていく。

【再質②】 特別支援学級におけるALTの活用状況と授業の様子について

【答弁：教育長】

小学校では、支援学級での授業のほかに、通常学級との交流授業にALTが入るケースもあり、有効に活用している。どの子供にとってもALTは身近な存在として楽しく関わりを持っている。

【質問（4）】 中学校英語教員のスキルアップについて

【答弁：市長】

英語教員にとって、英語によるコミュニケーション能力はもちろん、外国の文化や魅力を自分の言葉で子供たちに伝えることが大切。私自身、県の職員時代にアメリカへ海外研修に行き、現地で生の英語や文化に触れた体験があり、この時、学び感じたことは大変有意義な経験となっている。

現在はコロナ禍で海外へ行くことは厳しい状況だが、国や県に海外研修の提案を行うとともに、教員には英語力向上研修への参加を積極的に促したい。

また、本市としても、コロナ禍が明けた段階で、市独自の海外研修の機会について検討を進めていきたい。

【再質①】 海外研修による修英語教員の英語会話力の重要性について

【答弁：教育長】

中学校に限らず、小学校の英語教員も英語を話せることは非常に大切なことであると認識している。

【再質②】海外研修による人間的側面での成長についてはどうか

【答弁：教育長】

異文化に直接触れたことのある教員は非常に大切である。自分自身も経験があった。この経験により幅広い見識や教員としての成長が見込めると思う。

【再質③】語学研修に対する支援はどうか。

【答弁：教育長】

長期の研修となると現実的に難しい点はあるが、国県にも研修の充実を働きかけていく、また姉妹都市であるペンリス市との関係を活用するなど、機会の提供について検討していく。

○ 川島議員

標題1 災害へのICT活用を含めた今後の対応について

(2) 土砂災害ハザードマップについて

【再質①】学校での対応について伺う。

【答弁：教育部長】

本年7月の土砂災害警戒区域に対しての避難指示発令時に、学校から下校させることが必ずしも適切でない場合もあり、判断が難しい中で学校がスムーズに対応できなかった。今後はそういった事が無いように、しっかり学校が児童生徒の把握する中で、しっかり対応できるよう指導していく。また、学校ごとに災害計画を策定しているので、その点でもしっかり準備していきたい。さらに、毎年入れ替わりに入學してくる児童生徒からもしっかり情報収集し、スムーズに対応できる方法等についても確立していきたい。

【再質②】さくら連絡網の有効活用について

【答弁：教育部長】

本年3月から利用しているさくら連絡網は、個別に保護者への連絡できるので、出欠席や早退遅刻の連絡など学校も有効に活用をしている。また、災害時などに利用できるなど、これから河川課が推進する土砂災害対応の「マイタイムライン」を学校でどのように活用できるかについても検討していく。

○ 山根議員

標題1 市立小中学校体育館の施設改修と災害、避難場所活用等について

【質問（１）】 体育館トイレの洋式化計画について

【答弁：教育部長】

本市ではこれまで、平成11年度以降に建設された学校の体育館と、昭和56年以前に建設されて耐震補強工事を行った小中学校の体育館に、トイレの洋式化や多目的トイレの設置を進めてきた。

しかし、指定緊急避難場所となっている学校の中には、洋式トイレが設置されていない体育館もあり、今後は、市のアセットマネジメントの計画の中で優先的に整備を進めていく。

【再質①】 4小1中（指定緊急避難場所の体育館で洋式未設置校の西益津小・高洲小・青島北小・稲葉小・葉梨中）が優先的なのか？

【答弁：教育部長】

同時に5学校の多目的トイレの整備は困難であるが、和式を洋式化することについては、アセットマネジメント計画とは別に、整備について前向きに検討する。

【質問（４）】 小中学校体育館のエアコン設置予定について

【答弁：教育部長】

近年、学校の体育館は、教育施設としてはもちろん、避難所としての機能が求められており、エアコンの設置は、避難所の環境の改善という観点からも重要であると認識している。

一方、小中学校の体育館はエアコン設置を前提とした建築とはなっていないため、断熱性能が低く、電気代等のコスト面の課題も多くある。そのため、当面は、各学校体育館に配備したスポットクーラーの活用と併せ、必要に応じて校舎内のエアコン設置済教室を避難生活の場として活用したいと考えている。

今後は、費用対効果や財源の確保など総合的に勘案し、防災部局と連携を図りながら検討していく。

○ 山川議員

標題1 新型コロナウイルスの対応について

（３）ワクチン接種の加速化をはじめ、本市独自で行うことのできる対策について

【再質①】 学校におけるワクチン接種への対応について

【答弁：教育部長】

中学生や12歳以上の小学生がワクチン接種の対象となるが、接種にあたっては保護者の同行が必要である。そのため、接種時間により、遅刻や早退等になるが、その際には欠席にならないような対応により、ワクチン接種を進めていきたい。

○ 小林議員

標題1 子ども見守り隊の現状と課題について

【質問（2）】「安全確保講習会」の内容について

【答弁：教育部長】

この講習会は、毎年、新たに見守り隊になった方を中心に実施しており、藤枝警察署及び志太消防本部の職員を講師に招き、見守り時における交通安全指導のポイントや交通事故発生時の応急手当法などを説明している。また、不審者発見時の対応方法など、不測の事態における対応について、自身の安全確保の方法も含めて学んでいただいている。

【再質①】参加人数について

【答弁：教育部長】

本講習会は毎年、年度当初に開催している。今年度はコロナ禍のため、現在のところ開催していない。昨年度は、ユーチューブによる動画配信を視聴した30名の方も含めて合計140名の参加があった。

【再質②】参加人数を増やせないか？

【答弁：教育部長】

今年度もまだ開催出来ていないが、講習会の様子をユーチューブや藤枝ちゃんねるなどで動画配信することも考えている。

【再質③】高齢者の方に対し講習会の内容をどのように周知いくのか

【答弁：教育部長】

動画だけでなく、紙媒体なども、学校を通じて手元に届くようにしたい。

【質問（3）】学校、PTA、見守り隊の連携について

【答弁：教育部長】

見守り隊の皆様には、雨の日や風の日も子供たちに優しく寄り添って、声掛けされており、時には一緒に登下校されるなどの活動を通して、子供たちはもとより、多くの保護者も、地域との温かなつながりや、安心感を得ていると考えている。

また、活動の中で気付いた危険箇所については、速やかに各学校で確認を行っているほか、毎年実施している学区内の危険箇所を洗い出す話し合いに、PTAや地元の自治会、町内会と共に参加し、意見を出している、その結果報告を受け、内容や対応策について教育委員会と関係各課が共有し、対処している。

今後も、学校の登下校の時間や行事予定を確実に知らせ、地域における交通安全、防犯等に、活動する見守り隊の皆様、PTAや関係機関とも連携を深め、子

供の安全を図っていく。

【再質①】 子供たちの様子などについて、見守り隊から学校に対して指導や要望などを伝える機会ができないのか

【答弁：教育部長】

登下校の時間帯と学校業務の都合で難しい場合はあるが、なるべく学校から見守り隊の皆さんに、感謝の意も含めての声掛けや、情報交換の機会を増やすようにしていく。

■議案質疑（認第1号議案）

○ 深津議員

標題 小学校費、中学校費それぞれの新型コロナウイルス感染症対策事業費について

【質問（1）・（2）】 小学校・中学校への対応について。

【答弁：教育部長】

昨年度の休校明けからの感染予防対策として、手指消毒薬、教室消毒用の消毒薬、非接触型体温計、非接触型検知器サーモマネージャー、給食配膳時に使用する使い捨て手袋等の購入や換気のための網戸の設置等を行い、児童生徒の手指洗い、体温チェック、換気、マスク着用の徹底を図りました。

また、修学旅行の延期に伴い企画料が発生した学校にはその費用を本市で負担いたしました。

【再質①】 昨年度の休校時の対応や再開後の対応、オンライン授業への対策について

【答弁：教育部長】

1か月半程度の期間の休校に対し、学校行事等に充てる時間の削減や夏休みの短縮等により、授業時数の確保はできた。

また、児童生徒の学習理解ができるよう、慌てて進めることなく子供の実態に合わせて子供の様子を見ながら授業を行った。

ウイルスを学校に持ち込まないことを主眼に置き、学校内での消毒の徹底と、三密を避ける対策をとった。

オンライン授業を昨年度にハードなどの実施するための整備を完了し、今年度は、夏休み期間も準備をしてきた。オンライン授業を始めた中で、低学年の操作の問題や教員のスキルの習熟が必要であると感じている。

藤枝市子ども・若者支援地域協議会による「合同相談会」を開催

(生涯学習課)

1 趣 旨

本市では、不登校・ニート・ひきこもりなど、生きづらさを抱えた子どもたちや若者たちへの効果的な支援に資するため、生涯学習課ほか12機関により藤枝市子ども・若者支援地域協議会を設置しているが、関係機関相互の更なる連携強化と実効的な支援策として合同相談会を行う。

2 概 要

- (1) 事業名 不登校・ニート・ひきこもり等の悩みに応じる合同相談会
- (2) 主 催 藤枝市子ども・若者支援地域協議会
- (3) 日 時 令和3年10月30日(土)10時~17時
- (4) 会 場 生涯学習センター(視聴覚室・第3会議室・第3学習室)
- (5) 内 容 会場内に各相談機関が相談ブースを設置し、当事者や御家族等の方々に対して専門的な視点で個別の相談に応じる。

相談区分	相談機関
不登校	教育政策課
ニート・就労支援	静岡地域若者サポートステーション
ひきこもり	NPO法人サンフォレスト

- (6) 広 報
 - ・広報ふじえだ9/20号及び市ホームページへの掲載
 - ・関係機関及び各地区交流センター等へのチラシ配架
- (7) その他
 - ・相談は事前申込制
 - ・相談料は不要

藤枝市少年少女発明クラブ【第6回】
～朝比奈大龍勢の地元でミニ龍勢ロケット作製・打ち上げ～

(生涯学習課)

1 趣旨・目的

『藤枝市少年少女発明クラブ』では、小学校5・6年生を対象に、知的探求心や問題解決力を高める科学教育の更なる推進を図っております。

第6回目は、ミニ龍勢ロケット作製・打ち上げです。静岡県指定無形民俗文化財である朝比奈大龍勢の仕組みを学び、龍勢の小型モデル「ミニ龍勢ロケット」を作製し、打ち上げます。

2 開催日時

令和3年10月23日(土) 9時～12時30分

3 開催場所

座学・ミニ龍勢ロケット作製…… 朝比奈第一小学校(体育館)

ミニ龍勢ロケット打ち上げ…… 岡部町殿地区朝比奈大龍勢打上櫓周辺

※天候により、打ち上げは行わない場合があります。その場合は、後日打ち上げのみ実施します。

4 参加者

小学5,6年生 約50名【藤枝市少年少女発明クラブ受講生・朝比奈第一小学校児童・岡部小学校児童】

※朝比奈第一小学校及び岡部小学校の児童が特別参加します。

5 内 容 (予定)

午前 9時00分～ 開講・朝比奈大龍勢について(歴史や飛ぶ仕組みなど)

9時30分～ ミニ龍勢ロケット作製

11時00分～ ミニ龍勢ロケット打ち上げ(雨天中止)

12時30分 終了

6 協 力

朝比奈龍勢保存会(指導者として5,6名参加していただく予定です)



過去のミニ龍勢ロケット打ち上げの様子



過去の広報ふじえた

資料 4

令和3年読書週間(10/27～11/9)における主な図書館行事について

(図書館)

「読書週間」は、戦後間もない昭和22年から開催され、今年で第75回となります。今年度も11月3日(水・祝)の「文化の日」を中心に、10月27日(水)から11月9日(火)に実施されます。また、「読書週間」の初日となる10月27日は「文字・活字文化の日」とされています。

この期間中に、図書館で開催される各種イベントは下記のとおりです。

No.	事業名	日時	場所	詳細
1	みんなで つくろう 星の世界	10月22日(金) ～ 11月10日(水)	各図書館	<ul style="list-style-type: none"> 本の返却時に星の形をした紙と手作りのしおりを配布します。 星は各館オリジナルの「おはなしの空」の周りに貼ってもらい、みんなで星の世界をつくります。 対象は、概ね小学生以下です。
2	特別 おはなし会	10月30日(土) 10:30～11:00	駅南 図書館 集会室	<ul style="list-style-type: none"> 図書館職員による読み聞かせ、パネルシアター、手遊びなどを行います。 秋をテーマにした、簡単な工作を楽しみます。
			岡出山 図書館 2階 視聴覚室	<ul style="list-style-type: none"> 図書館職員による絵本の読み聞かせやエプロンシアターを行います。 ハロウィンをテーマにした、簡単な工作を楽しみます。
3	図書館 リサイクル市	11月2日(火) ～ 11月7日(日)	駅南・ 岡出山 図書館	<ul style="list-style-type: none"> 不用となった雑誌のみを配布します(点数制限なし)。 配布する雑誌のタイトル等は館内ポスター、図書館ホームページ、Twitterでお知らせします。
4	浦田周社 木版画展 ～富士山の ある風景～	10月19日(火) ～ 11月14日(日)	駅南 図書館 エントラ ンス	<ul style="list-style-type: none"> 静岡産業大学藤枝キャンパスの図書館と一体化した、浦田周社木版画美術館の作品を借用し、駅南図書館で展示します。

令和3年10月 行事予定

日	曜	内 容	会 場	時 間
1	金	新教育委員辞令交付式	応接室	9:30
2	土			
3	日			
4	月	教育委員協議会研修会	給食センター他	10:00
5	火	市長講話(校長会議)	志太教育会館	14:30
6	水			
7	木			
8	金			
9	土			
10	日			
11	月			
12	火			
13	水			
14	木			
15	金			
16	土			
17	日			
18	月			
19	火			
20	水			
21	木	総合教育会議	特別会議室	10:30
22	金			
23	土	藤枝市少年少女発明クラブ～ミニ龍勢ロケット打ち上げ～	朝比奈地区	9:00
		教師塾	藤枝市教育研修センター	9:00
24	日			
25	月			
26	火			
27	水	教育委員会10月定例会	第2委員会室	10:00
28	木			
29	金			
30	土			
31	日			